



第3次

豊中市環境基本計画

環境のまち・豊中
～未来を見すえ 地域みんなで創ろう～



平成30年(2018年)3月

豊中市

はじめに

本市では、平成7年（1995年）10月に制定した「豊中市環境基本条例」第8条に基づき、平成23年（2011年）に「第2次豊中市環境基本計画」を策定するとともに、地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画「豊中アジェンダ21」を策定し、市民・事業者・NPO・行政の協働とパートナーシップのもと、環境の保全および創造に関するさまざまな施策を展開してきました。

「第2次豊中市環境基本計画」策定後、環境をめぐる状況は大きく変わりました。国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において平成32年（2020年）以降の地球温暖化対策の世界的枠組み（パリ協定）が採択されたこと、東日本大震災後の節電・省エネの普及や電源構成の変化、自然と共生した都市環境の形成、ごみの最終処分場のひっ迫など様々な課題が顕在化しており、将来世代により良い環境を引き継いでいくことが日本のひいては世界共通の重要な課題となっています。

平成30年度（2018年度）から10年間を計画期間とする「第3次豊中市環境基本計画」の策定にあたりましては、こういった今日的課題に対応するため「持続可能な低炭素社会づくり」「廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり」「自然と共生した社会づくり」などを進める施策を盛り込みました。

計画の進行につきましては、環境分野における各個別計画を総合的に推進することに加え、健康、福祉や教育分野など環境分野以外の分野との連携を図りながら、持続可能な社会の実現に向けて総合的・計画的に推進します。

さらに、望ましい環境都市像として「環境のまち・豊中 ～未来を見すえ 地域のみんなで創ろう～」を掲げ、より良い環境を未来に伝えるために、「第3次豊中アジェンダ21」と両輪で、市民・事業者・NPO・行政の協働とパートナーシップにより、地球規模の環境問題に地域から取り組みます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、豊中市環境審議会・同環境基本計画推進部会で熱心にご審議いただき答申いただきましたこと、また、市民の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

平成30年（2018年）3月

豊中市

目 次

序章 将来のまちのすがた	1
第1章 第3次豊中市環境基本計画とは	5
1.1 計画策定の趣旨.....	6
1.2 計画の役割と位置付け.....	8
1.3 計画の期間.....	10
1.4 計画の対象地域.....	10
1.5 計画の全体構成.....	11
第2章 計画の背景	13
2.1 今日の環境を取巻く社会の状況.....	14
2.2.1 豊中市の環境の現状と課題.....	17
2.2.2 各環境分野におけるこれまでの取組みと課題.....	20
第3章 望ましい環境都市像・環境目標	31
第4章 目標達成のために取り組むこと	35
4.1 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり.....	37
4.2 持続可能な低炭素社会づくり.....	42
4.3 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり.....	46
4.4 都市における自然との共生をめざした社会づくり.....	49
4.5 安全で快適な都市環境づくり.....	54
第5章 計画の推進方策	57
5.1 連携と役割分担.....	58
5.2 組織体制.....	59
5.3 計画の具体的な推進方策.....	60
資料編	61
豊中市について.....	62
1. 豊中市の成り立ち.....	62
2. 自然的条件.....	62
3. 社会的条件.....	65
ワークショップの経過.....	76
豊中市環境基本計画策定の流れ.....	82
第3次豊中市環境基本計画策定の経過.....	83
諮問.....	86
答申.....	88
用語解説.....	91